



3学期の始まりに当たって

しっかりと手綱を取って、前進

～3学期始業式の式辞より～

校長 西田 剛志

新年、あけましておめでとうございます。今年は、干支で言う「午年」です。「馬」は「前進」「飛躍」「行動力」の象徴とされます。そして、何事も「ウマ」くいく。そんな縁起のいい馬の背に乗って前進していくためには、しっかりと「手綱」をとることが大切です。

「しっかりと手綱をとる」ことについて二つお願いがあります。一つ目は「将来の夢を思い描いてほしい」ということです。長期的な大きなゴールが「夢」、「夢」に向かって達成すべき一つ一つのゴールが「目的」、それを達成するために具体的に何をなすべきかが目の前の「目標」です。「目標」を日々クリアしていき「目的」を達成する、そして、将来、「こんな自分でありたい!」という「夢」につなげてほしいと思います。二つ目は「3学期の各学年の立ち位置を意識してほしい」ということです。1年生は4月から先輩と呼ばれるに足りるよう、普段の学校生活を確かなものにする3学期に、2年生は子どもから大人へ、中堅学年から最上級生へと自覚を高める3学期に、3年生は、最上級生として成長した姿を後輩たちにしっかりと見せる3学期に、それぞれの学年の立ち位置を意識してほしいと思います。

健康に留意しつつ、皆さんにとって素敵な3学期、また一年となるよう祈念しています。



3学期の目標

～生徒代表の発表より～



3学期に頑張りたいことは、みんなでもっと良いクラスにしていこうことです。そのために私が考える方法は二つあります。一つ目は、忘れものを減らすことができるよう、声を掛け合い呼び掛け合うこと、二つ目は、今できている目配り・気配りをよりレベルアップさせ、8人全員が気持ちよく過ごせる環境を全員で作っていくことです。3学期は、進級に向け、総まとめの学期です。一人ひとりが自分の行動を振り返り、さらに協力できるクラスにしたいと思います。(1年生)

僕の3学期の目標は二つあります。一つ目は苦手をそのままにしないことです。二つ目は、時間を意識した行動をすることです。3学期には「少年の日記念集会」があります。これまでの自分を振り返り、自覚と責任を持ちます。2年生全員で志を高く持ち、自立した大人になれるように頑張ります。3学期は「3年生0(ゼロ)学期」とも言えます。2年生のまとめをすることはもちろん、3年生となる4月からのことも見据え、自分自身を成長させる学期にしたいです。(2年生)



3学期は1年間の締めくくりです。2学期の反省を生かして、全員が目の前のことに向かって頑張っていきましょう。冬休み中に、後輩たちが部活動の大会で立派に活躍する姿を見て、ものすごく頼もしく思えました。学校のことが後輩たちに少しずつバトンタッチされます。1、2年生は進級に向けて、日々の生活や授業を大切に文武両道を目指してください。3年生はいよいよ受験です。それぞれの進路に向けて全員で勉強するという空気感を作っていましょう。(3年生)

全校生徒による校内記念植樹祭



今年5月に第76回全国植樹祭えひめ2026が開催されます。それを記念して、12/15(月)に全校生徒で校内記念植樹祭を開催しました。植樹祭の冒頭では、園芸ボランティア部の代表生徒が、「今はまだ小さな苗木ですが、みんなで植えて、みんなの木として育てていきましょう。」と声を掛けてくれました。全員が少しずつ土を寄せ、植えたことにより、生徒にとって共通の記念樹とすることができました。

一年生 双海町のバリアフリー調べ

12/16(火)、1年生が、双海町のバリアフリー調べを行いました。双海地域事務所やシーサイド公園、JR下灘駅、地域のお醤油屋さん、郵便局など、様々なところを巡り、そこで見られるバリアフリーの状況を調べました。生活道路など、まちづくりの観点からも調査しました。これまでの福祉体験学習や特別支援学校での交流学习から得た学びの成果を生かして、双海町の街や施設、人の姿からさらに学びを深めることができました。



自然災害や避難所の現実から学ぶ

12/17(水)、本年度2度目の避難訓練を実施しました。今回の訓練は、「地震の発生及び地震と雨による土石流発生の恐れ」という想定のもと、生徒への事前予告をせずに実施しました。予期できない状況でしたが、生徒は落ち着いて行動できました。

訓練の後には、伊予市役所危機管理課の方を講師としてお招きし、防災教室を実施しました。災害の現実を学ぶとともに、避難所において「中学生に求められる役割」等をお話してくださいました。子どもたちは、とても真剣に自分ごととして考えることができました。



広げよう双海の愛顔プロジェクト

12/22(月)、「広げよう双海の愛顔プロジェクト～振り向けばそこに君がいる～」の取組の一つである、全校生徒でのレクリエーション活動が行われました。これは、「伊予市いじめSTOP愛顔の子ども会議」で話し合われたことをもとにして、生徒会本部役員が企画を練ってきたものです。全校が全6班の縦割り班に分かれ、新聞タワー作りとソフトバレーボール大会で競い合いました。高さを競う新聞タワー対決もソフトバレーボール大会も、温かな雰囲気で行われ、生徒の絆もさらに深まる「愛顔」が満載の活動となりました。



吹奏楽部 アンサンブルコンテスト出場



12/27(土)、吹奏楽部が、愛媛県生涯学習センター県民小劇場で開催された「全日本アンサンブルコンテスト中予地区予選」に出場しました。本番前はかなり緊張していましたが、自分たちの力を出し切り、4人全員で作りに上げてきた演奏をホールに響かせ、銅賞を受賞しました。